


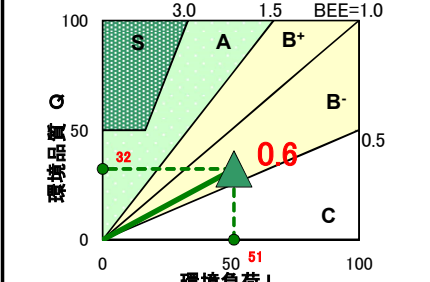
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)堺市美原区黒山東計画新築	階数	地上3F
建設地	大阪府堺市美原区黒山367番の一部	構造	S造
用途地域	用途地域指定なし、防火地域指定なし	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	0時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年9月 予定	評価の実施日	2022年8月23日
敷地面積	4,774 m ²	作成者	設株式会社一級建築士事務所 田中英典
建築面積	2,116 m ²	確認日	2022年8月23日
延床面積	6,192 m ²	確認者	網干 和



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 0 (kg-CO₂/年・m²)

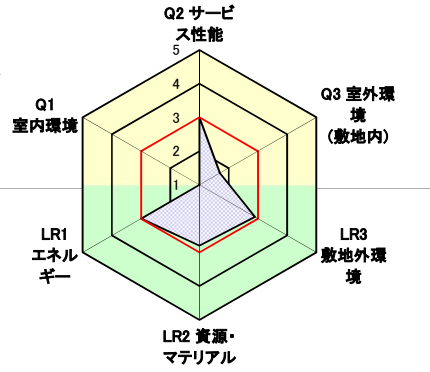
② 建築物の取組み: 46 (kg-CO₂/年・m²)

③ 上記+②以外の: #DIV/0!

④ 上記+: #DIV/0!

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	N.A.

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

機能性	3.1
耐用性	2.8
対応性	2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

生物環境	2.0
まちなみ	1.0
地域性・	2.5

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

建物外皮の	N.A.
自然エネ	N.A.
設備システ	N.A.
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

水資源	3.0
非再生材料の	2.7
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	N.A.
地域環境	2.9
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	建物の長寿命化と省エネルギー対策、地球温暖化防止に配慮している。	その他 特になし
Q1 室内環境	工場用途のため、評価対象外	Q3 室外環境(敷地内) 植栽により、生物環境に配慮している。建物の色彩等周囲の景観に配慮している。
LR1 エネルギー	高効率機器の採用で設備システムの高効率化を図っている。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用せず、大気汚染防止に努めている。
Q2 サービス性能	耐久性、補修性に優れた材料を使用するよう努めている。	
LR2 資源・マテリアル	節水器具を採用し、水資源の保護に努めている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)堺市美原区黒山東計画新築工事(駐車場棟B)	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市美原区黒山367番の一部外9筆の各一部と地先水路先	0.6	B-
	主用途/延床面積	工場 / 6,192.25 m ²		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	1	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●
エネルギー削減	1	● ● ● ● ●
建物の断熱性	1	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●
自然エネルギー利用		

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	0.0	1
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	2.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	0.0	1
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	0.0	1
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	0.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	4.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	0.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	